

平成23年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性  
(令和3年2月時点)

事業番号	IV-4	事業名	公民館管理			
所管	市民人権		局	男女共同参画推進	部	生涯学習 課
<b>1. 市の方向性</b>						
事業の方向性	拡充	<input type="checkbox"/> 強化・拡充 <input type="checkbox"/> 廃止予定 <input checked="" type="checkbox"/> 改善済(一定の見直しがされた事業) <input type="checkbox"/> 検討中(令和3年度以降に見直しを進める事業)				
	現状維持					○
	縮小					
	廃止					
						ゼロ    縮小    現状維持    拡大
		公金投入の方向性(人件費含む)				
<b>2. 審査結果を踏まえた市としての取組方針</b>						
<p>公民館は、教育財産であり、教育委員会の権限に属する職務を補助執行する中で、当課において、適正な管理・運営を行っている。一方で公民館6館の今後のあり方については、館ごとの状況を踏まえ、教育委員会や関係部局と協議し、方向性を検討する。</p>						
<b>3. これまでの検討状況</b>						
<p>これまで、ホームページの情報充実や出前講座パンフレットでの利用案内など、公民館の利用層拡大に向けた取組を行った。利用者数については、館により若干の増減はあるものの年間延 15 万人以上の方に、学びを通じて年代や校区を超えたコミュニティ醸成の場として利用されている。</p> <p>利用内容は、市民の自主的な学習活動や文化芸術活動のみならず、手話、パソコン、外国人のための日本語教室などのボランティア活動、自治会等の地域活動が行われている。</p> <p>平成 23 年度以降、人件費をはじめとした維持管理経費の削減に努めており、平成 24 年度から令和 2 年度の間、平成 23 年度当初予算 58,994 千円と比較して年平均 10%の予算を削減している。</p> <p>また、各館の状況を分析するため、施設カルテや利用詳細に関するシート作成し、館ごとの課題やステークホルダー等の整理を行った。</p> <p>公民館の今後のあり方については、他の公共施設も含めた市有財産の最適化を図るため、全市的・中長期的な観点で検討を行っていく。</p> <p>なお、当面の間は、利用者の安全性の確保などの予算を確保し、コロナ後を見据えた利用促進に取り組みながら施設運営を継続する。</p>						
<b>4. 令和3年度における見直しの内容</b>						
<p>「堺市公共施設等総合管理計画」に基づき、中長期的な視点から施設の状態や需要の変化、利用状況等を注視し、役割や機能を踏まえ今後の施設のあり方等について検討を行う。</p> <p>なお、令和3年度予算は、安全・安心に係る耐震補強工事や外壁調査、施設老朽化に伴う修繕費や人件費等、施設運営に必要な最低限の費用について要求を行った。</p>						
<b>5. 令和3年度予算への反映状況</b>						
		令和2年度当初予算	令和3年度当初予算	増減額		
	事業費	52,312 千円	56,864 千円	4,552 千円		
<b>6. 今後の取組予定</b>						
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事、外壁調査の実施</li> <li>・中長期的な施設のあり方の検討</li> </ul>					
平成3年度以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効な施設利用策の推進</li> </ul>					